

スポーツ × まちづくり = 地域ルネサンス

■日時 2022年2月19日(土) 13:30~15:30
■方法 Zoom を使用しオンライン開催

参加費無料
事前受付必要

2019年12月に中国武漢市で初めて確認された新型コロナウイルスは世界中に瞬く間に広がり、2021年12月現在、世界中の犠牲者は530万人に上り(米ジョンズ・ホプキンス大学集計)、IMFによれば経済的損失は11兆ドルに及ぶと試算されます。まさに、この2年間は世界中が未曾有の悲劇を体験することになりました。

しかしながら、漸く希望の光が見え始めています。世界中の感染者数はデルタ株の拡大の影響もあり未だ高止まりしますが、ワクチン接種の普及に伴い、死者数及び重症者数は著しく減少しました。特に、日本においては感染者数も劇的な減少が確認され、私たちの生活は少しずつですが元の日常を取り戻しつつあります。

さて、これからが私たちの出番です。長い自粛期間を抜け出し、活動を再開するべき日が近いです。家を出て、街に繰り出し、私たちの生活を彩りのあるものへと作り直しましょう。

幸運にも、HIROSHIMAスタジアムパークPROJECTが動き出しました。多様な世代・属性の人々が集う『交歓の環』を目指すこのプロジェクトが、新型コロナウイルス感染症で傷付いた広島を復興させる起爆剤になればと思います。

今回のシンポジウムは、このような広島に対する思いを込めて「スポーツ×まちづくり=地域ルネサンス」。スポーツとまちづくりを掛け合わせる仕掛けについてお聞きし、私たちもそこに参加して、広島をまちに活気を取り戻すことができると考えます。

さあ、将来への期待を膨らませましょう。重苦しい空気を払拭し、楽しい日常を再開する契機となるシンポジウムになればと祈願します。

講演Ⅰ：13:40~14:30

「ボールパークがやってくる」

スポーツビジネスの中核になるボールパークの成り立ちや仕組み、また株式会社 山下PMCが手掛ける事例について紹介します。

川原 秀仁 氏

株式会社 山下PMC 取締役会長

講演Ⅱ：14:30~15:20

「まちづくりと公共交通」

公共交通事業者は、電車、バスを日々走らせているだけでは人口減少トレンドの我が国では事業が成り立たなくなっています。自らが、需要を創造するには、まちづくり、にぎわいづくりにもかかわることも必要と考え、昨今の取り組みを紹介します。

佐伯 一夫 氏

広島電鉄株式会社 地域共創本部 地域共創事業部長
広島都心会議 事務局長

お申し込みはこちらから
<https://forms.gle/k5RiqAZUGcbwwCzJ6>

申し込み締め切り
2022年2月16日(水)

※申し込み希望者多数の場合、期間途中で受付を終了することがあります



主催 広島大学大学院人間社会科学研究科人文社会科学専攻
マネジメントプログラム
広島大学経済学部附属地域経済システム研究センター
広島大学マネジメント学会
共催 広島大学大学院人間社会科学研究科
後援 地域経済研究推進協議会

【お問い合わせ】 広島大学マネジメント学会 事務局

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89 TEL:082-542-6980